

No. 03

新緑だより

発行 2017. 10. 28

東日本旅客鉄道労働組合
東北総合サービス協議会

申1号 労働条件向上と職場環境

改善をめざす申し入れ！

JR東労組東北総合サービス協議会は、10月20日に申1号「労働条件向上と職場環境改善をめざす申し入れ」を会社に提出しました。今後、要求実現のために団体交渉を行います。

申し入れ内容

【共通】

1. 新入社員の賃金（初任給）を向上させること。
2. 各職場の標準数を明らかにし、要員不足の原因を特定し解消すること。
3. プロパー社員の寮・社宅を新設すること。また、住宅援助金を増額すること。
4. プロパー社員の新幹線通勤を認め、全額支給すること。
5. 各職場の休憩室・食事スペースを確保すること。

【受託部門】

1. 仙台駅地下東口改札・地下南口改札の駅遠隔操作システムの導入に伴い、お客さまサービスが低下している現実を改善すること。
2. 駅の見習い期間について、社員が不安のない体制を確立すること。
3. 安全、お客さまサービスの視点から駅の助勤先は2駅までとし、ブロックを超えた助勤は行わないこと。
4. 駅女性社員の配属計画を明らかにするとともに、女性設備の拡充をすること。
5. 利府駅のイベント対応時の要員体制を強化すること。
6. 忘れ物センターの本来業務をスムーズにできる体制を整えること。
7. 遺失物の捜索に関して、速やかに対応するためにシステム入力体制を強化すること。
8. 仙台お問い合わせセンターに加湿器を設置すること。

【生活サービス部門】

1. 直営店舗で時間外労働45時間超えが多発している現実を踏まえ、要員不足を解消すること。
2. 仙台駐車場管理センターにカラーコピー機を設置すること。

全ての要求項目実現に向けてたたかおう！